



まがたま

一人一人が輝く学校・地域と共に歩む学校

令和元年 5月31日

豊玉中学校だより No. 2

E-mail info@toyotama-j.nerima-tky.ed.jp

URL <http://www.toyotama-j.nerima-tky.ed.jp>

なりたい自分になるために！

校長 江川 誠志

学校では、16日から授業観察も始まっています。全クラスの授業を見て、授業計画の進行状況や一人一人の学習状況、授業への参加意欲を確認しています。

先日の全校朝礼で「何のために学ぶのか」、「本当の学びとは何か」について話をしました。我々の祖先が狩猟生活をしていた時代、手に入れた木の実は食べられるのか、食べられないのか。魚をたくさん手に入れるためには、どうすればいいのか。まさに、生きていくために多くの知識を学ぶ必要がありました。では、今この時期に、しっかりと勉強しておくことがなぜ必要なのでしょうか？人それぞれに理由があると思いますが、私はなりたい自分になるために勉強するのだと



思います。将来、なりたい自分になって幸せな人生を築くために勉強する。生徒の皆さんが成長し、いつか自分の人生に大きな影響を与えてくれる人に出会

ったり一生を左右するような出来事が必ず訪れます。その時に自分の中に人のご縁やチャンスをつかみ取るだけの実力が備わっていなければ、絶好の好機を逃してしまうこととなります。しっかりと学力をつけて、来たるべき時に備えて自分を磨きましょう。

さて、「令和」と元号が代わり、1か月が経とうとしています。令和の由来は、万葉集の「梅花の歌三十二首」の序文にある言葉が出典となっています。昭和から平成になった時は、真冬の時期でもあり、昭和天皇が崩御されたばかりで国全体を自粛ムードが覆っていました。令和に代わった今回は、明るい春の好季節の中で祝賀の雰囲気にも包まれて、誰もが新しい希望の時代の到来を待ち望んでいるようで

した。新たな時代に生きる生徒たちが、幸せな「令和」の時代を築いていけるよう、保護者や地域の方々と共に力を合わせて頑張りたいと思います。



生徒会 活動方針から

生徒会役員 3年C組 宇田川 晴希

一人一人の意見を尊重し、高め合おう

生徒、先生一人一人を大切に、意見を尊重でき、高め合える学校にしたい。

3学年 学級委員会 3年B組 石橋 胡春

一輝 一優

一人一人が輝く。互いを認め合い、優しさをもつ。最上級としてふさわしい学年をつくる。

2学年 学級委員会 2年B組 諸橋 真生

周りのことを考え、メリハリのある上級生

上級生という1年生のときとは立場が変わっていることを常に考え行動ができるようにできるようにする。

1学年 学級委員会 1年B組 野島 雄治

お互いを知り合い、信頼を築きあげ、一致団結しよう

一人一人が持っている個性を大事にし、仲間を信じ合える学年にしよう

整美委員会 3年B組 松崎 茉莉

掃除=LEVEL UP

掃除をすれば、自分も学校も LEVEL UP！みんなが気持ちよく生活を送り、勉強に集中できるように学校をきれいにしていこう。

衛生委員会 3年B組 風間 瑠

健康面の管理と給食時の呼びかけを徹底し、みんなの生活をよりよいものにする

全校生徒が毎日健康に生活できるように、手洗い・うがい等の呼びかけをする。

給食がおいしく楽しく元気に食べられるように、準備時間を短縮できるように呼びかける。

図書委員会 3年B組 鈴木 風那

静かで利用しやすい図書館にしよう

本を読むことで、気持ちがおだやかになって、「また来たい」という図書館にしていきたい。

放送委員会 3年C組 佐藤 彩

自覚と責任をもち、美しく情報を伝えよう

昨年度の反省を改善し、より良い放送を届けていきたい。

いじめが終わった後の話

6年ほど前、ある中学校で集団によるいじめが発生しました。1つ1つの現象を取り上げてみれば、どこにでも起こりえる嫌がらせで、しっかりと反省して謝罪をすれば解決できるものでした。ひどい暴力だとか、恐喝であるとか言ったものはなく、その多くは校外でSNSによるものでした。しかし、そのいじめに少なからず関わった生徒は、なんと50人以上いました。被害にあった生徒Aが学校へ行くことを諦めるまで、いじめの実態は明らかにならず、いじめは1ヶ月繰り返されました。原因はAに対する妬みを中心でした。学年の先生の指導で、いじめはなくなりましたが、生徒Aは人を信じることができなくなり、学校から遠ざかりました。

そんな彼を学校に戻してくれたのは、生徒会長Bでした。Bは、毎朝Aを迎えに行きました。最初は足が学校へむかなかったAも、Bの熱意で学校へ行くようになりました。なぜBはAを迎えに来てくれたのでしょうか。その問いに、Bは「入学後、誰も知り合いがいなくて心細かった僕に声をかけてくれたのがAだった。1年のときはAと一緒にいて楽しかった。なのに、彼が苦しんでいることに気付く事ができなかった。生徒会で忙しい僕に心配させないようにしたのかも・・・」と悔しそうに言いました。また、Bの家庭は成績に厳しく、1年生の3学期に、成績のことで心が折れそうになって家に帰れなくなったときに、Aを頼り、Aの家族に世話になったこともあったと話してくれました。

しかし、深刻な問題が残りました。Aは進路選択の第1条件を、「同じ中学校の生徒が誰もいないこと」としました。誰かを恨んでいるわけではありません。誰にされたかも良く覚えていないそうです。でも、何をされたかだけははっきりと覚えており、Bとその親友3人以外は信じることができず、関わりたくないといいます。

人の痛みの分かるAは、東京選抜チームでは後輩から慕われるリーダーとして活躍したと聞きます。来年Aが成人式に来てくれることを祈ります。

生徒の皆さんにお願いします。軽い気持ちで人に嫌がらせをしないでください。1度したことは謝ってもなくなりません。許すことはできても、何をされたかだけはずっと残るのです。私も幼少の頃にされたことは、今も忘れることがずいいます。 副校長 荒井 英樹

熱中症予防

先週はとても暑い日が続き、熱中症のため救急車で運ばれた中学生のニュースが報道されていました。

昨日は、運動会の予行がありました。熱中症対策は十分にしたつもりでしたが、それでも心配で、生徒の様子ばかりを気にしておりました。

熱中症計を用意し、大型のジョウロで水をまき、少しでも体感温度が下がるようにと考えたりしました。放送委員は、一定時間ごとに水分の補給を呼びかけてくれました。そのおかげで、無事予行が終わりました。後は本番を楽しみにするだけです。 副校長 荒井 英樹

今後の主な予定

6月

1日 (土)	運動会 開会式 8:50
2日 (日)	運動会予備日1
3日 (月)	運動会振替休業日
5日 (水)	3年 区学力調査(社会・理科)
14日 (金)	2年 情報モラル講習会
14日 (金)	漢字検定
18日 (火)	小学生体験入学
21日 (金)	校區別協議会
	1学期 期末考査
26日 (水)	国語・社会・技術家庭
27日 (木)	数学・音楽・美術
28日 (金)	英語・理科・保健体育

7月

1日 (月)	2年 オークストウ鑑賞教室
4日 (木)	2年 都学力調査
8日 (月)	個人面談期間始
11日 (木)	2年 職場体験
12日 (金)	
13日 (土)	第2回進路説明会
13日 (土)	1年 臨海学校説明会
18日 (木)	大掃除
19日 (金)	1学期終業式